講習の名称：体育の授業づくり
担当講師：鬼澤　陽子(教育学部准教授)
講習開講日：平成 28 年 8 月 23 日（火）
時間数：6 時間

主な受講対象者：小・保健体育科担当中教諭

キーワード：子どもの体力、効果的な教材，体育の授業づくり，授業の省察

講習の概要：
　子どもたちの体力低下などの課題を踏まえ、体育の授業において、子どもたちの運動量を確保しながら、かつ、学習成果を高めるための体育の授業づくりを考える。①効果的な教材をどのように活用するのか、それらを位置づけた授業をどのように展開すればよいのか、特に「ボールゲーム」については実技を通して体験してみる。また、②よりよい授業をするためには、代表的な組織的観察法を実施する。

講習の展開：
第 1 時限　講義：子どもの体力の現状・学習指導要領のポイント
第 2 時限　講義：体育の教材づくり・授業づくり①
第 3 時限　実技：体育の教材づくり・授業づくり②
第 4 時限　講義：体育授業の省察

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：
　特になし.

当日持参するもの：
　運動できる服装、体育館シューズ

授業の形式：
　講義・討論・発表および実技

履修認定試験：
　論述形式の筆記試験(ノートと配布資料は持ち込み可)．講義・実技を通して，受講者がこれからの体育授業について，どのように考察を深めたかを問いたい.

参考文献：
・文部科学省「小学校学習指導要領解説　体育編」東山書房，2008.
・文部科学省「中学校学習指導要領解説　保健体育編」東洋館出版社，2008.
・文部科学省「小学校体育（運動領域）まるわかりハンドブック」アイフィス，2013.
・高橋健夫「新版　体育科教育学入門」大修館書店，　2010.